

事業計画書

団体名 公益社団法人日本精神科病院協会

I 事業の実施体制	
①事業代表者	事務局長 中山拓治
②事業の管理・運営体制	常勤×2名（専従無） 非常勤×1名
③経理事務の処理体制	常勤×2名（専従無）
II 公募要項3（1）の研修事業の実施計画	
①研修（コース）名及び対象者	研修名：精神科病院における安全安心な医療を提供するための研修 対象者：精神科医療に従事する看護師、准看護師、 精神保健福祉士、作業療法士、心理士、医師 等
②研修（コース）の開催回数、時期、場所及び予定受講者数	関東地方及び関西または九州地方で研修を一回ずつの計二回。 各研修の受講者数は100人前後を予定。
③研修（コース）のねらい及びカリキュラム	精神科医療に従事する多様な職種を対象に、医療安全を推進し、患者の人権擁護及び精神科医療の質の向上を図る為、暴力に対応する際の基本的な考え方、発生予防への取り組みと状態の評価、実際に暴力が発生した際の対応を包括的暴力防止プログラムを中心に学ぶ基礎研修とする。 講義内容は以下の通り。 1, 精神疾患と暴力の関連についての概論 2, 精神科医療における暴力対策の施策について 3, 精神科医療における暴力行為の実際、統計 4, 精神科医療における暴力の法的な留意点 5, 認知症の暴力への介入方法について 6, 包括的暴力防止プログラム 1) 理念と概論、リスクアセスメント 2) ディエスカレーション、チームテクニクス 3) ブレイクアウトエイ、ディブリーフィング の計8コマ（各コマ50分）。 1～1.5日間程度を予定。

④研修（コース）の講師候補者	日本精神科病院協会より医師、包括的暴力防止プログラムインストラクター、精神科医療における暴力問題に精通する弁護士、厚生労働省の精神科医療担当者。
Ⅲ 公募要領3（2）の受講後フォローアップの実施計画	
①フォローアップの実施方法	研修会開催後のアンケート調査 <ul style="list-style-type: none"> ・研修会時（会場内でアンケートを収集） ・研修終了後（1ヶ月後に効力感についての追跡調査） ⇒アンケートの集計及び取りまとめは年度内に実施
②フォローアップ内容	アンケートで収集する具体的な項目・内容 <ul style="list-style-type: none"> ・職種・性別 ・研修内容（満足度・理解度・今後の要望） ・受講後の取組や効果（職務に活かせるか）